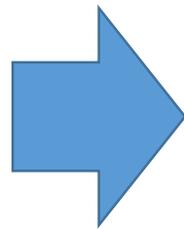
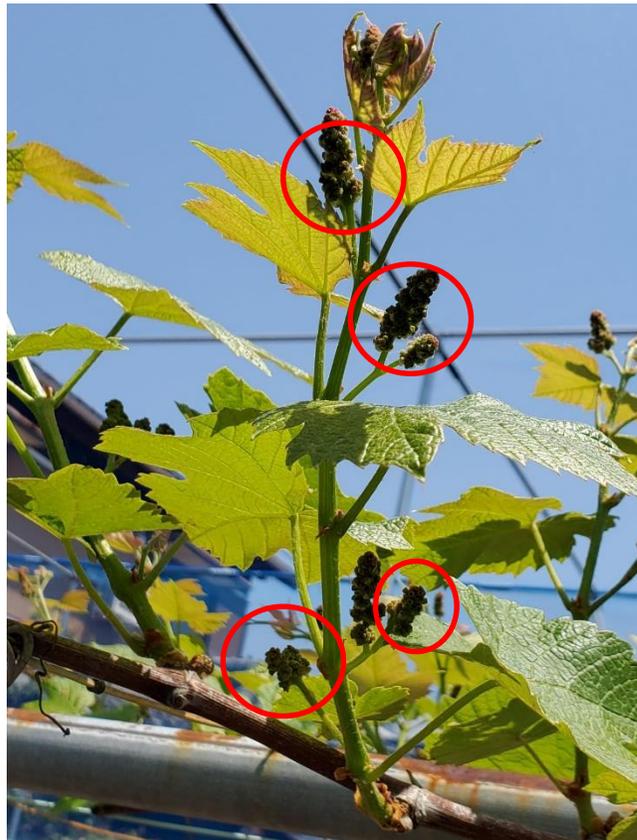


農場だより
2020
5月号

果樹 ブドウ(デラウェア)の摘房作業

下記に示すように出芽した枝に3～4の果房が出ます。枝1本に対して1果房になるようにハサミで切っていきます。また、残す果房には岐肩(きけん)と言われる小さな果房も切っていきます。



デラウェアは、落葉果樹園に5本植えられています。次は、ジベレリン処理をします。この処理をしないと種無しブドウにはなりません。

ずっと上を向いての作業！首が痛い！

5月1日

果樹

カキの摘蕾作業も少しずつ

ゴールデンウィーク中は、ブドウの摘房に追われ、なんとか終わることができました。次はカキの摘蕾をしなければなりません。蕾が小さいときは柔らかいので手で摘むことができますが遅くなるとハサミで切らなければなりません。葉5～7葉で1つ蕾を残し、果実肥大したとき干渉しないように切っていきます。



違いわかります？



花弁



がく

カキの実が肥大したときの
へたと呼ばれる部分です

5月7日

果樹

ブドウのジベレリン処理

デラウェアは、花が満開の10～14日前に無核化処理（種無し）を行います。満開後10日にもう一度果実を肥大させるためにジベレリン処理を行います。



↑巨峰は写真のように整房します。

←ジベレリン自体は無色透明ですが着色料を混ぜたものを使います。手についたらなかなか取れない。

5月1日・5月11日

草花 ベゴニア苗の引き渡し

毎年農業では、有田川町の学校に生徒が栽培した花苗を無料配布しています。今年も昨年と同様に「ベゴニア」の花苗を1500鉢配布しました！！町内の保育園・小学校・中学校で本校生徒が栽培した花苗を植えてもらい、学校を鮮やかにしてもらっています！！



トラックに積まれた花苗が町内に運ばれていきます！町立学校が花いっぱいになればと考え、取り組み始めました。



ベゴニア センパフローレンス
春～秋にかけて咲き、育てるのが簡単です！！
皆さんも家で植えてみては(^ ^)

5月11日

野菜

ジャガイモの収穫



少し掘ってみると・・・



左の写真、何の野菜が隠れていると思いますか？葉を取り除き、少し地面を掘ってみるとジャガイモが隠れているのがわかります。もう少ししたら収穫適期です。ジャガイモは地下茎からほふく枝を出しその先端が肥大したものです。いわば茎が肥大したものです。もう少し大きく育つのを待ちたいと思います。

5月11日

野菜

トウモロコシのあれから



5月14日時点

雄穂が出て
きています



5月29日時点

4月16日に先生方に協力をいただき定植したトウモロコシがカルチャー園芸の圃場ですくすくと成長中です！！5月29日時点では雄穂も出てきています。お時間がありましたら、見に来てください！！

5月29日

野菜

よく似ているけど・・・



成長すると



成長すると



少し紫色がかっているのが特徴です。

こちらは、みなさんが夏にかじりつくトウモロコシです。スイートコーンと呼ばれる種類です。糖分が多くて甘いのが特徴です。

こちらは、5月10日に雨予報ということもあり、前日に大急ぎで金剛先生と定植したポップコーンの苗です。はぜつぶ種と呼ばれる種類で、熟すると実が膨張してポップする特性があります。みなさんが映画館や遊園地でよく食べているポップコーンになります。

5月14日

果樹

八朔園の様子です。この日は、剪定にきました。場所は、右の写真を参考に探ってみてください。赤く見えるのは「YAMADA電気」です。



頂上から見た様子↑

段々畑なのでモノラックがあります。これで収穫したハッサクを運搬します。→



5月13日

果樹

ブドウ（デラウェア）の花が咲き始めました。満開までもう少し！



ブドウの花ってちょっと神秘的な感じしませんか？粒一つ一つにおしべ5～6本出てきます。もちろん花弁はありません。

5月15日

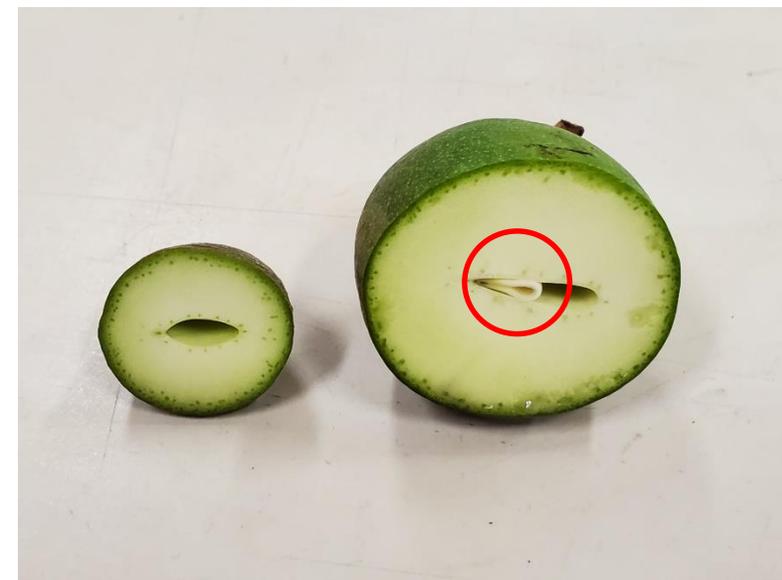
果樹 マンゴーの様子

1つ1つ写真のようにヒモで吊っていきます。完熟すると自然落果してしまうので収穫前にはネットで受けるようにしておきます。その様子はまた掲載します。



一番大きなものでこれくらいです。

果実には種子が入っているものと入っていないものがあり種子がないとあの大きなマンゴーにはなりません。



5月21日

果樹 巨峰の様子

デラウェアのジベレリン処理が終わると巨峰の花が咲き始めます。今年も巨峰の種無しにチャレンジ！！この開花から3日間はジベレリン処理のタイミングです。巨峰は、2本しか植えられていません。少ないので丁寧に！



ん？なんか房の形がおかしい？巨峰は最終的に摘果をして房を整えなければなりません。そこであらかじめ房を写真のように切っておきます。①②は、ジベレリン処理をした印として切ります。

5月25日

果樹

2年生初めての総合実習

総合実習でデラウェアの2回目のジベレリン処理（果実肥大させるため）を行いました。細かい作業ですが、1つ1つ丁寧に作業ができました。これからもっと色々な体験をしてもらいます。



↑これは、ブドウではありません。マンゴーの果実ですが残念ながらこの果実にはたぶん種子が入っていません。よって摘果してしまいます。

目印にしている房をハサミで切りながらカップに入ったジベレリン液剤を浸していきます。

ページトップへ

5月28日